

雪の中に佇むドールシープのつがい。
二頭は何を見据えているのだろう。
厳しさに耐え、相手を思いやりながら。



selenographica
Dance Company

セレノグラフィカ コンテンポラリーダンス公演

とこしえに ~ARKASで~

2018年6月15日 金 開場18:30 開演19:00 アルカスSASEBO イベントホール
【全席自由】一般 / 2,000円 25才以下 / 500円



Photo: Shinichiro Saigo

〈前売券取扱〉アルカスSASEBO、カワンモレコード、佐世保玉屋、イープラス (<http://eplus.jp>)、チケットぴあ (Pコード483-810)、ローソンチケット (Lコード82136)

アルカスクラブ先行発売: 3月17日(土) 一般プレイガイド発売: 3月24日(土)

※3才未満のお子様のご入場はご遠慮いただきます。 ※25才以下のチケットはアルカスSASEBO、チケットぴあ、ローソンチケット、イープラスのみの取り扱いです。
なお、購入時および入場時に年齢のわかる身分証のご提示をお願いする場合がございます。

〈主催・お問い合わせ〉アルカスSASEBO (第2・4水曜日休館) TEL0956-42-1111 〈後援〉佐世保市、佐世保市教育委員会

京都芸術センター制作支援事業  アルカスSASEBO

私達は、アルカスSASEBOの文化事業への協賛を通して地域文化の振興を支援するオフィシャルパートナーです。

 Japanet

とこしえ。

それは瞬間の、絶え間なき連なり。



結成以来デュエットという在り方にこだわって来ました。
男の身体と女の身体が一つずつ。
それは一見とても制限があるようで
実は無限の可能性をはらんでいると思うに至るプロセスでした。
その二十年という道のりて手にした
愉しさも苦い思いも喜びも何かも注ぎ込んだ作品です。
ダンスの持つ内燃動力はこれからも私たちを歩ませ続けてくれるでしょう。

photo:Ai Hirano



Photo:Shinichiro Saigo

作品介绍 とこしえに

構成・振付・演出／隅地茉歩
出演／セノグラフィカ(隅地茉歩、阿比留修一)
技術演出・照明プラン／岩村原太

2017年、セノグラフィカが結成20周年の節目の年に創作された記念作品。長野県上田市交流文化芸術センター・セントミュージアのレジデント・カンパニー事業の一環として同市に1ヶ月に渡って滞在して作品を創り上げ、2017年2月18日(土)～19日(日)の2日間にわたって上演した。アルカスSASEBOでは佐世保版としてリメイクした舞台をお届けする。——男と女の体が1つずつ。制限があるようで、無限の可能性をはらんでいる。そこから生まれた、とこしえの物語を体感してください。



photo:Ai Hirano

セノグラフィカ

隅地茉歩と阿比留修一が平成9年に旗揚げした結成21年を迎えるダンスカンパニー。関西を拠点に国内外、屋内内外問わず幅広く活動を展開している。多様な解釈を誘発する不思議で愉快な作風と、緻密な身体操作が持ち味。隅地茉歩はTOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD2005にて「次代を担う振付家賞(グランプリ)」受賞。阿比留修一は「かかとのない男」などさまざまな異名を持つ男性舞踊手。ヨーロッパ、韓国、オーストラリアなど海外でも作品を発表している。近年は公演、ワークショップを含め、あらゆる世代の人にダンスを届けるべく全国各地へ遠征。350を越える教育機関へのアウトリーチも行い「身体と心に届くダンス」を生み出す日々である。(一財)地域創造「公共ホール現代ダンス活性化事業」及び「同支援事業」登録アーティスト。

 **アルカスSASEBO** 〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3
TEL0956-42-1111 FAX0956-24-0051



JR 福岡←(約110分)→佐世保駅
長崎←(約90分)→佐世保駅 ※佐世保駅から徒歩約3分

バス 福岡←(約120分)→佐世保
長崎←(約90分)→佐世保

車 西九州自動車道 佐世保みなとI.Cから約5分
佐世保中央I.Cから約5分